

チーム医療に取り組んでいます

当院では患者さまの診療を行うにあたり、医師をはじめとする多くの職員の連携と協力による「チーム医療」に取り組んでいます。

病院の中には、医局・看護部・薬剤科・検査科・栄養科・事務部・医療相談科・放射線科・リハビリテーション科などで働いている専門職種がチーム組んで、それぞれの専門分野での経験や知識、技術を集約して患者さんに最も適した最新の治療にあたり、また、適切なアドバイスや必要な情報提供を行って早期社会復帰へ向けたお手伝いをしています。

また、下記のような専門チームを設置して患者さまの入院のサポートを行っております。

栄養サポートチーム(NST : Nutrition Support Team)について



入院患者さまの栄養状態が良好でないと、効果的な治療が得られにくくなり、感染症などの合併を引き起こす要因ともなります。

当院では栄養障害のある患者さまに対し、栄養管理に係る専門的知識を有した医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師の多職種からなる栄養サポートチーム(NST : Nutrition Support Team)が患者様に適した栄養管理を提案し、回診・治療を行っております。

感染制御チーム (ICT : Infection Control Team) について



病院内では感染症の治療を行っている患者さまや、免疫力の低下により感染しやすくなっている患者さまもいらっしゃることもあり、病院内での感染防止対策は重要な事項です。

当院では感染対策に関する専門的な知識を持った医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師による感染制御チーム (ICT : Infection Control Team)により、院内における感染症の発生状況を把握や対策、抗菌薬の使用状況など院内感染防止対策について検討・指導を行って感染の拡大を予防しています。

褥瘡対策チームについて



入院中は、ベッド上で安静をされている方など、同じ体位での圧迫や摩擦が続くことで、褥瘡(じょくそう：床ずれともいいます)が生じやすくなります。当院では、医師・看護師など他職種で構成されたチームが関わり、院内での褥瘡発生予防や早期治療を目指して活動しています。具体的な活動として、褥瘡回診を行い、治療とケア方法の指導、褥瘡のある患者さんや褥瘡になりやすい状況の患者さんの把握とデータ管理、褥瘡発生状況報告、勉強会の企画・運営など、褥瘡の予防方法や治療に関する相談と指導を行っています。